



第2回
地域産業支援プラットフォーム
公開セミナー

OIT-P

Osaka Industrial Technology Platform

2018.3.27 (TUE)

「ナノ材料」「ロボティクス&デザイン」「知的財産」で
ものづくり大阪に躍動感を

大阪工業大学は、このたび、本学の特色ある研究分野である「ナノ材料」「ロボティクス&デザイン」「知的財産」の力を結集し、地域企業のIoT知的機器開発やそれを活用したサービスの社会展開をサポートするプラットフォーム、地域産業支援プラットフォーム(OIT-P)を始動しました。OIT-Pは、大阪産業技術研究所や大阪商工会議所と連携して、地域企業とのネットワークを構築し、特に「環境・健康モニタリング機器」「次世代家電システム」「生活支援ロボット」などを中心として活動していきます。

**3月27日(火)、本学 OIT梅田タワーにおいて、
第2回 地域産業支援プラットフォーム 公開セミナーを開催致します。**

本プラットフォームへの理解を深めて頂くため、皆様のご参加をお待ち申し上げます。

第2回 地域産業支援プラットフォーム 公開セミナー

3/27
(TUE)

2018年3月27日(火) 13:00~16:30(12:30受付開始)

大阪工業大学 OIT梅田タワー (大阪市北区茶屋町1-45) 2階 セミナー室203, 204

13:00
?
16:30

【申込方法】

本学ホームページよりお申込みください。 https://www.oit.ac.jp/event-form/form_25

【申込締切】

2018年3月22日(木) 17:00 ※定員(100名)に達したとき、期限前に申込を締め切ることがあります。

【プログラム】

12:30 受付開始

13:00~13:05 開会挨拶

大阪工業大学 副学長 小寺 正敏

13:05~13:45 「人にやさしい工場(ロボット化)への取り組み~モノづくり環境変化への対応~」

三菱自動車 生産技術本部 本部長 中原俊憲氏

13:45~14:15 「大工大と大商が取り組む都心型オープンイノベーション」

大阪商工会議所 経済産業部 部長 楠本浩司氏

14:15~15:15 OIT-P研究内容紹介

材料開発グループ 上辻靖智 / デバイス開発グループ 小池一步

システム化・社会実装グループ 松井謙二 / ソリューショングループ 杉浦淳

15:15~15:30 休憩・解散

15:30~16:30 OIT-P研究内容 ポスターセッション(自由参加)



地域産業支援プラットフォーム(OIT-P)のご紹介

大阪産業技術研究所や大阪商工会議所と連携を基盤とする地域企業とのネットワークにより、本学の特徴ある研究分野である「ナノ材料」「ロボティクス&デザイン」「知的財産」の力を結集し、「環境・健康モニタリング機器」「次世代家電システム」「生活支援ロボット」などで事業展開をお考えの企業を応援することを目指しています。技術イノベーション拠点とビジネスイノベーション拠点で進められる研究を融合し、技術シーズの提供や共同研究の推進から、デザイン思考に基づく開発や実装に向けた知的財産戦略面からのサポートまで、広い範囲を包括する体制で地域のモノづくり企業の皆様とともに、活動していきます。

【技術イノベーション拠点】

本拠点は、工学部のナノ材料マイクロデバイス研究センターの活動を基盤とし、「材料開発グループ」と「デバイス開発グループ」で構成されます。「材料開発グループ」は、生体適合性と柔軟性に富んだ接着、表面処理技術の開発、ナノ複合材料の創成、医療・介護の環境計測や高感度溶液分析のためのナノ粒子複合ガラスの創成、介護機器やロボットの軽量化のための金属複合材料の接合技術の開発を中心に研究を行っています。「デバイス開発グループ」は、酸化半導体やグラフェンを用いた超高感度ガスセンサーや透明で柔軟な電子回路の開発、集積型健康マーカー分析チップのためのバイオセンサーの開発、生体モニター用のテラヘルツ波の発振・受信素子の開発を中心に行っています。

●材料開発グループ
機械工学科：3名
応用化学科：3名

●デバイス開発グループ
電気電子システム工学科：3名
電子情報通信工学科：1名
一般教育科：2名



【ビジネスイノベーション拠点】

本拠点は、ロボティクス&デザイン工学部の研究者からなる「システム化・社会実装グループ」と知的財産学部・同専門職大学院の研究者からなる「ソリューショングループ」で構成されます。「システム化・社会実装グループ」は、ディープラーニングによる会話見守りやアメニティ向上等の次世代家電システム、IoTマルチセンシングによる外力検知システム、労働・歩行・発声等を補助する生活支援ロボットの開発を行っています。「ソリューショングループ」は、シーズ・ニーズ情報の分析や知的財産を戦略的に活用した産学連携推進モデルの構築とその適用を行っています。

●システム化・社会実装グループ
システムデザイン工学科：4名
ロボット工学科：1名

●ソリューショングループ
知的財産学科：1名
知的財産研究科：2名



※研究メンバー詳細につきましては <http://www.oit.ac.jp/oitp/> よりご確認ください。

お問い合わせ先

研究支援・社会連携センター

TEL : 06-6954-4140 FAX : 06-6954-4066

E-mail : OIT.Kenkyu@josho.ac.jp



<http://www.oit.ac.jp/oitp/>